

南幌町介護給付費等の状況について
～地域包括ケア「見える化」システムによる分析～

南幌町保健福祉課高齢者包括グループ
令和2年3月

【目次】

- 1 はじめに（地域包括ケア「見える化」システムとは）
- 2 地域包括ケア「見える化」システムによる分析
 - （1）高齢化率
 - （2）高齢者独居世帯割合
 - （3）調整済み認定率
 - （4）受給率
 - ア 在宅サービス
 - イ 居住系サービス
 - ウ 施設サービス
 - （5）調整済み給付月額
 - ア 在宅サービス
 - イ 居住系サービス
 - ウ 施設サービス
 - エ 在宅サービス／施設及び居住系サービス
- 3 給付費等分析のまとめについて

1 はじめに（地域包括ケア「見える化」システムとは）

地域包括ケア「見える化」システムは、都道府県・市町村における介護保険事業（支援）計画等の策定・実行を総合的に支援するための情報システムです。

介護保険に関連する情報をはじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する様々な情報が本システムに一元化され、かつグラフ等を用いた見やすい形で提供されます。

本システム利用の主な目的は、以下のとおりです。

- 地域間比較等による現状分析から、自治体の課題抽出をより容易に実施可能とする。
- 同様の課題を抱える自治体の取組事例等を参照することで、各自治体が自らに適した施策を検討しやすくする。
- 都道府県・市町村内の関係者全員が一元化された情報を閲覧可能となることで、関係者間の課題意識や互いの検討状況を共有することができ、自治体間・関係部署間の連携が容易になる。

本現状分析は、地域包括ケア「見える化」システムを活用し、地域間比較等により、本町の特徴を分析した結果となります。

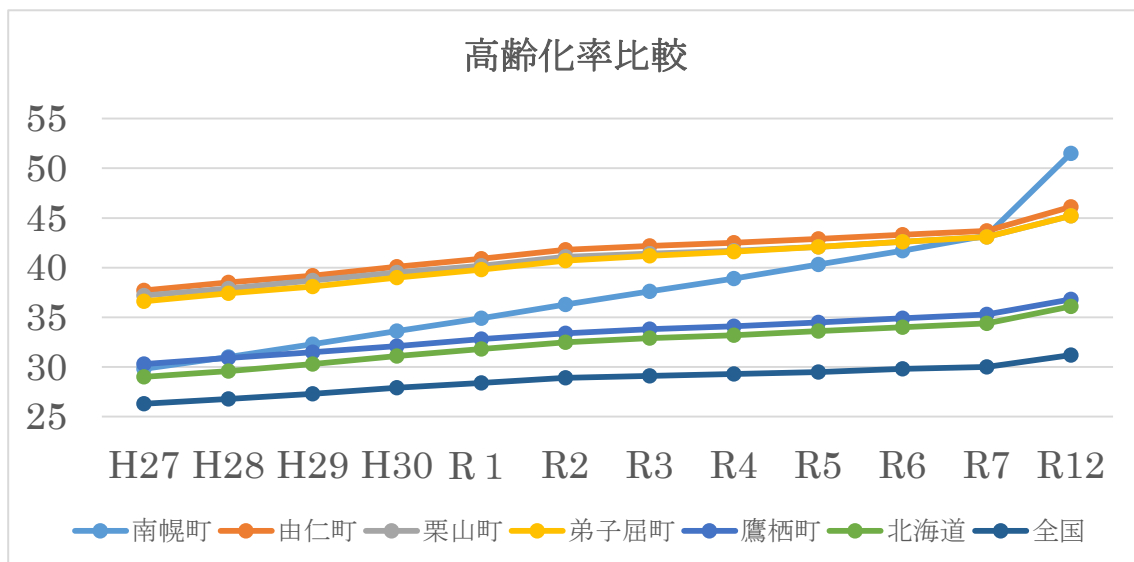
2 地域包括ケア「見える化」システムによる分析

(1) 高齢化率

- 本町は、北海道や全国より高く、近隣2町のほか、人口規模に近い町と比較すると、近隣2町と弟子屈町より低いが、鷹栖町より高い。
- 南幌町は平成10年頃まではベッドタウンとして人口増加したため、比較した4町より高齢化率のピークは遅いが、将来の伸び率は高い。
- 令和7年(2025年)には比較した鷹栖町を除く3町と同じ水準となり、その後3町より高い水準で推移する。

			H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
南幌町	総人口	(人)	7,927	7,777	7,627	7,476	7,326	7,176	7,039
	高齢者数	(人)	2,362	2,411	2,460	2,510	2,559	2,608	2,647
	高齢化率	(%)	29.8	31.0	32.3	33.6	34.9	36.3	37.6
由仁町	高齢化率	(%)	37.7	38.5	39.2	40.1	40.9	41.8	42.2
栗山町	高齢化率	(%)	37.2	37.9	38.7	39.5	40.2	41.1	41.4
弟子屈町	高齢化率	(%)	36.6	37.4	38.1	39.0	39.8	40.7	41.2
鷹栖町	高齢化率	(%)	30.3	30.9	31.5	32.1	32.8	33.4	33.8
北海道	高齢化率	(%)	29.0	29.6	30.3	31.1	31.8	32.5	32.9
全国	高齢化率	(%)	26.3	26.8	27.3	27.9	28.4	28.9	29.1
			R4	R5	R6	R7	R12	R17	R22
南幌町	総人口	(人)	6,901	6,764	6,626	6,489	5,854	5,214	4,559
	高齢者数	(人)	2,687	2,726	2,766	2,805	3,014	2,993	2,810
	高齢化率	(%)	38.9	40.3	41.7	43.2	51.5	57.4	61.6
由仁町	高齢化率	(%)	42.5	42.9	43.3	43.7	46.1	48.2	50.5
栗山町	高齢化率	(%)	41.7	42.1	42.5	42.9	44.7	46.6	50.3
弟子屈町	高齢化率	(%)	41.6	42.1	42.6	43.1	45.2	47.0	49.7
鷹栖町	高齢化率	(%)	34.1	34.5	34.9	35.3	36.8	38.4	41.5
北海道	高齢化率	(%)	33.2	33.6	34.0	34.4	36.1	38.0	40.9
全国	高齢化率	(%)	29.3	29.5	29.8	30.0	31.2	32.8	35.3

(基準地域) 南幌町 (出典) 総務省「国勢調査」及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」



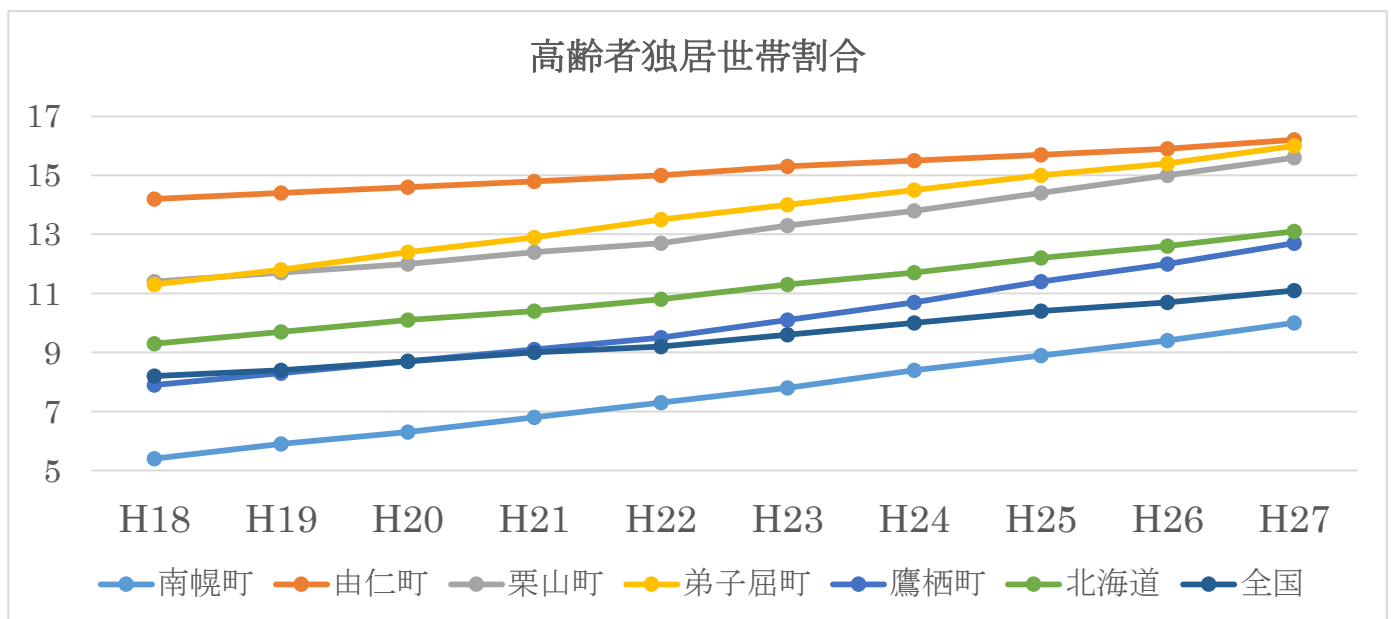
(2) 高齢者独居世帯割合

○ 本町は、全国や北海道と比較して、低い水準である。家族で農業を営んでいること等が影響していると予想される。

しかし、都市近郊であるため社会的要因で若年層の人口が減少していることから、将来、高齢化率が高まるとともに独居世帯割合も増加することが予想される。

			H18	H19	H20	H21	H22
南幌町	高齢者独居世帯数	(世帯)	168	181	195	208	222
	総世帯数	(世帯)	3,107	3,094	3,081	3,068	3,055
	高齢独居世帯の割合	(%)	5.4	5.9	6.3	6.8	7.3
由仁町	高齢独居世帯の割合	(%)	14.2	14.4	14.6	14.8	15.0
栗山町	高齢独居世帯の割合	(%)	11.4	11.7	12.0	12.4	12.7
弟子屈町	高齢独居世帯の割合	(%)	11.3	11.8	12.4	12.9	13.5
鷹栖町	高齢独居世帯の割合	(%)	7.9	8.3	8.7	9.1	9.5
北海道	高齢独居世帯の割合	(%)	9.3	9.7	10.1	10.4	10.8
全国	高齢独居世帯の割合	(%)	8.2	8.4	8.7	9.0	9.2
			H23	H24	H25	H26	H27
南幌町	高齢者独居世帯数	(世帯)	237	252	266	281	296
	総世帯数	(世帯)	3,036	3,017	2,999	2,980	2,961
	高齢独居世帯の割合	(%)	7.8	8.4	8.9	9.4	10.0
由仁町	高齢独居世帯の割合	(%)	15.3	15.5	15.7	15.9	16.2
栗山町	高齢独居世帯の割合	(%)	13.3	13.8	14.4	15.0	15.6
弟子屈町	高齢独居世帯の割合	(%)	14.0	14.5	15.0	15.4	16.0
鷹栖町	高齢独居世帯の割合	(%)	10.1	10.7	11.4	12.0	12.7
北海道	高齢独居世帯の割合	(%)	11.3	11.7	12.2	12.6	13.1
全国	高齢独居世帯の割合	(%)	9.6	10.0	10.4	10.7	11.1

(基準地域) 南幌町 (出典) 総務省「平成27年国勢調査」



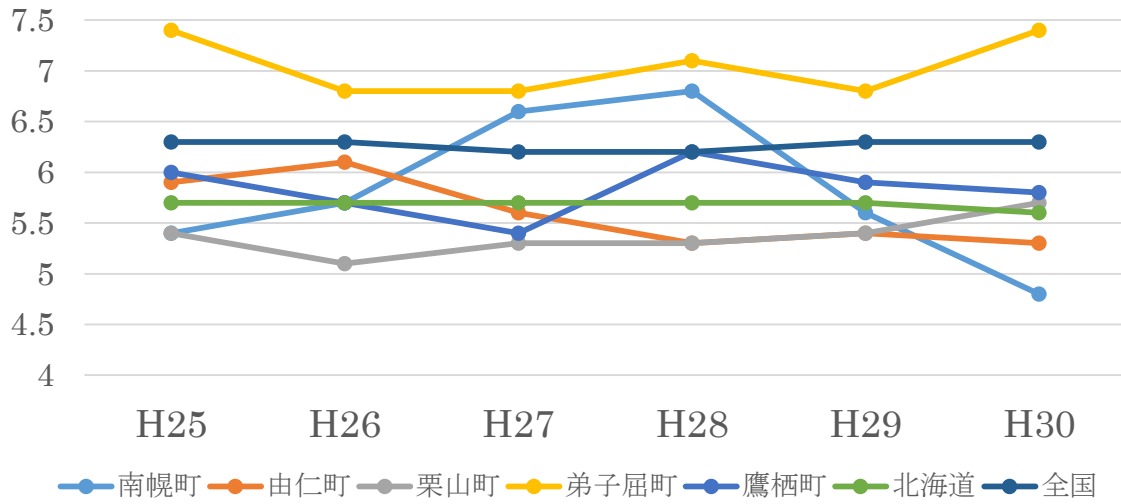
(3) 調整済み認定率

- 本町の調整済み認定率は、平成29年度まで全国とほぼ同じく推移しているが、平成30年度では重度認定率の低下により全国平均より低くなっている。
- 重度と軽度それぞれの認定率をみると、北海道以外の4町より重度認定率が低く、軽度認定率が高かった。平成30年度では更に重度が減少し、軽度が増加しており、将来、軽度者が増加、又は現時点での軽度者が重度化したときに認定率が大幅に上昇することが予想される。

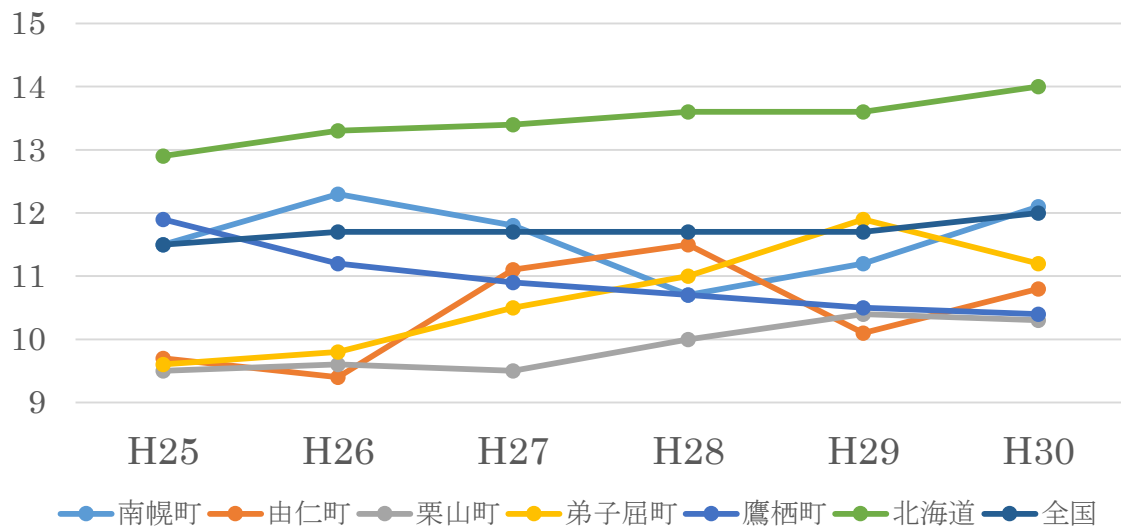
※ 調整済み認定率とは、認定率の大小に大きな影響を及ぼす、「第1号被保険者の性・年齢別人口構成」の影響を除外した認定率を意味する。一般的に、後期高齢者の認定率は前期高齢者のそれよりも高くなることがわかっている。第1号被保険者の性・年齢別人口構成が、どの地域においても、ある地域又は全国平均の1時点と同じになるよう調整することで、それ以外の要素の認定率への影響について、地域間・時系列で比較しやすくなる。

			H25	H26	H27	H28	H29	H30
南幌町	調整済み重度認定率	(%)	5.4	5.7	6.6	6.8	5.6	4.8
	調整済み軽度認定率	(%)	11.5	12.3	11.8	10.7	11.2	12.1
	調整済み認定率	(%)	16.9	18.0	18.4	17.5	16.8	16.9
由仁町	調整済み重度認定率	(%)	5.9	6.1	5.6	5.3	5.4	5.3
	調整済み軽度認定率	(%)	9.7	9.4	11.1	11.5	10.1	10.8
	調整済み認定率	(%)	15.6	15.5	16.7	16.8	15.5	16.2
栗山町	調整済み重度認定率	(%)	5.4	5.1	5.3	5.3	5.4	5.7
	調整済み軽度認定率	(%)	9.5	9.6	9.5	10.0	10.4	10.3
	調整済み認定率	(%)	14.9	14.7	14.8	15.3	15.8	16.0
弟子屈町	調整済み重度認定率	(%)	7.4	6.8	6.8	7.1	6.8	7.4
	調整済み軽度認定率	(%)	9.6	9.8	10.5	11.0	11.9	11.2
	調整済み認定率	(%)	17.0	16.6	17.3	18.1	18.7	18.6
鷹栖町	調整済み重度認定率	(%)	6.0	5.7	5.4	6.2	5.9	5.8
	調整済み軽度認定率	(%)	11.9	11.2	10.9	10.7	10.5	10.4
	調整済み認定率	(%)	17.9	16.9	16.3	16.9	16.4	16.1
北海道	調整済み重度認定率	(%)	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	5.6
	調整済み軽度認定率	(%)	12.9	13.3	13.4	13.6	13.6	14.0
	調整済み認定率	(%)	18.6	19.0	19.1	19.3	19.3	19.6
全国	調整済み重度認定率	(%)	6.3	6.3	6.2	6.2	6.3	6.3
	調整済み軽度認定率	(%)	11.5	11.7	11.7	11.7	11.7	12.0
	調整済み認定率	(%)	17.8	17.9	17.9	17.9	17.0	18.3

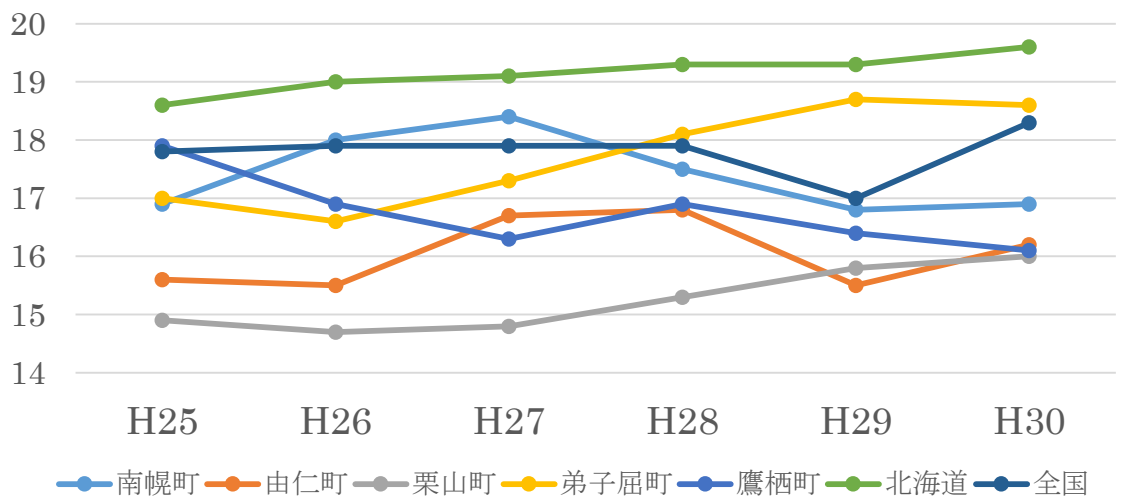
調整済み重度認定率



調整済み軽度認定率



調整済み認定率

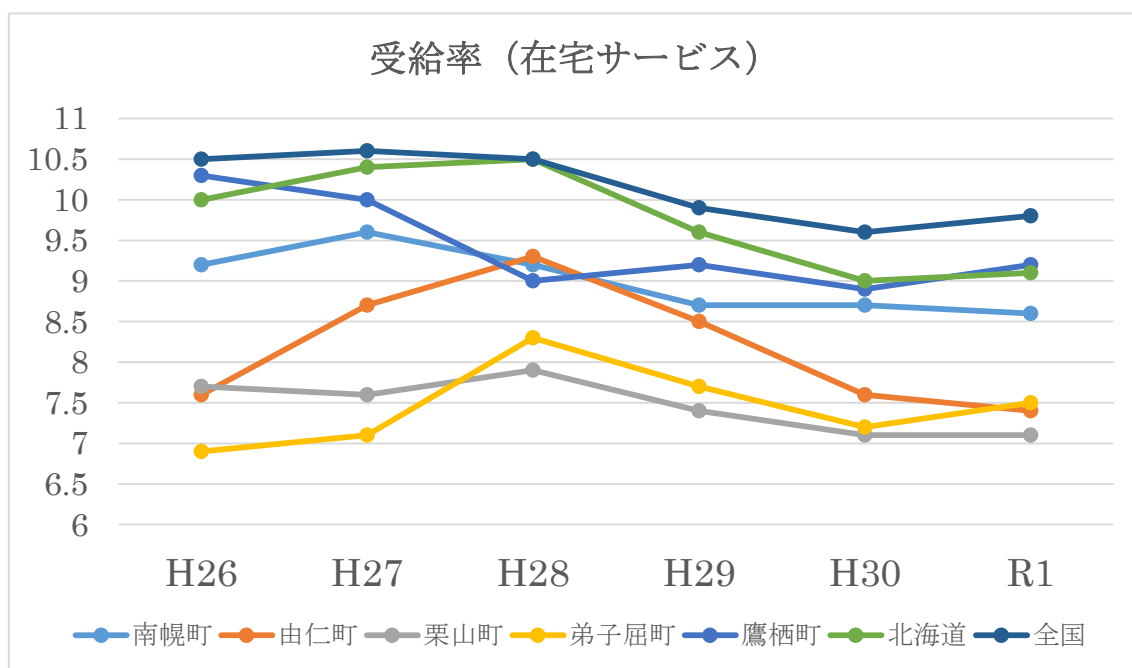


(4) 受給率

ア 受給率（在宅サービス）

- 受給率（在宅サービス）は、比較した4町と比べると鷹栖町より低いが比較的高い傾向で、軽度者が多くなり、重度者が少なくなったことにより、受給率が変わっていない。
- 北海道は全国と比べると低い傾向であることがわかる。

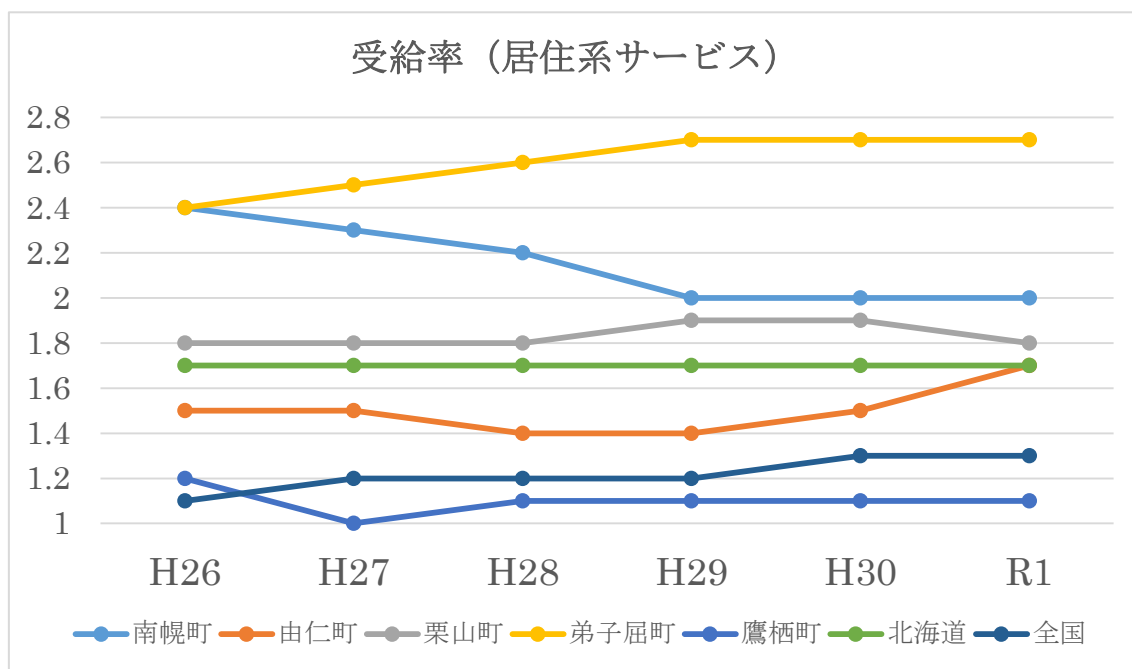
			H26	H27	H28	H29	H30	R1
南幌町	合計給付率（在宅サービス）	(%)	9.2	9.6	9.2	8.7	8.7	8.6
由仁町	合計給付率（在宅サービス）	(%)	7.6	8.7	9.3	8.5	7.6	7.4
栗山町	合計給付率（在宅サービス）	(%)	7.7	7.6	7.9	7.4	7.1	7.1
弟子屈町	合計給付率（在宅サービス）	(%)	6.9	7.1	8.3	7.7	7.2	7.5
鷹栖町	合計給付率（在宅サービス）	(%)	10.3	10.0	9.0	9.2	8.9	9.2
北海道	合計給付率（在宅サービス）	(%)	10.0	10.4	10.5	9.6	9.0	9.1
全国	合計給付率（在宅サービス）	(%)	10.5	10.6	10.5	9.9	9.6	9.8



イ 受給率（居住系サービス）

- 受給率（居住系サービス）は、北海道や全国と比べると高い傾向である。
- グループホームやサービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホームが居住系サービスにあたり、グループホームが4ヶ所、サービス付き高齢者向け住宅が1ヶ所と近隣と比較すると多いことが関係している。
- 最近では、町外のサービス付き高齢者向け住宅へ入居する方が増えているため継続して高い率を推移すると予想される。

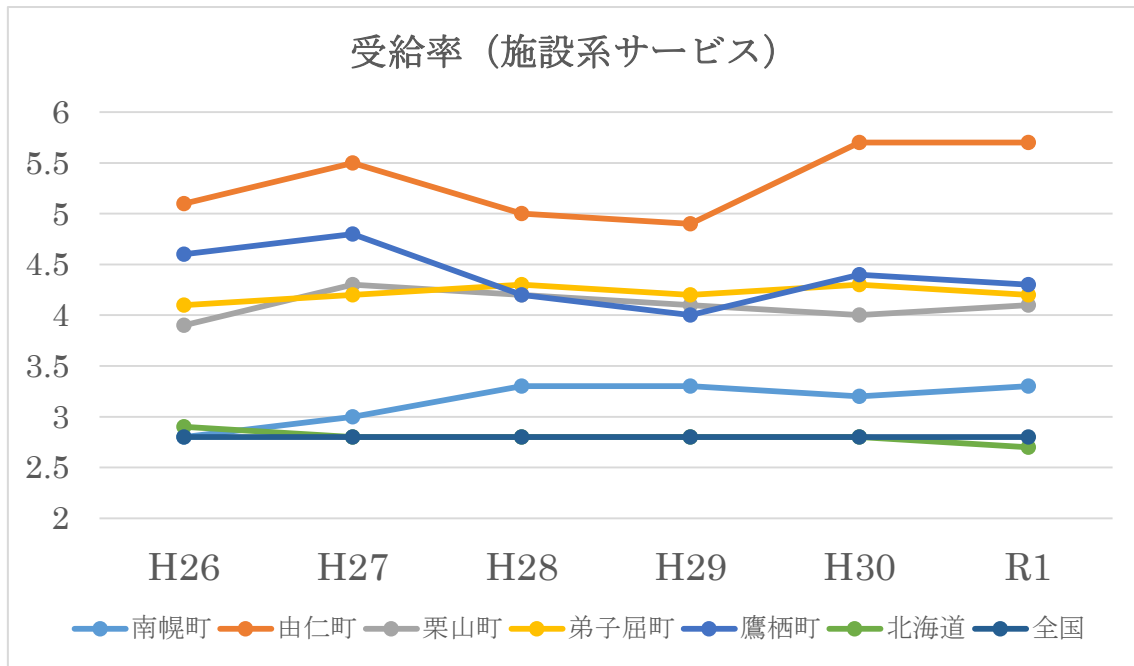
			H26	H27	H28	H29	H30	R1
南幌町	合計給付率（居住系サービス）	(%)	2.4	2.3	2.2	2.0	2.0	2.0
由仁町	合計給付率（居住系サービス）	(%)	1.5	1.5	1.4	1.4	1.5	1.7
栗山町	合計給付率（居住系サービス）	(%)	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	1.8
弟子屈町	合計給付率（居住系サービス）	(%)	2.4	2.5	2.6	2.7	2.7	2.7
鷹栖町	合計給付率（居住系サービス）	(%)	1.2	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1
北海道	合計給付率（居住系サービス）	(%)	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
全国	合計給付率（居住系サービス）	(%)	1.1	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3



ウ 受給率（施設サービス）

- 受給率（施設サービス）は、北海道や全国と比べると高いが、比較した4町よりは低い傾向である。4町より高齢化のピークが遅いこと、重度認定者が少ないことで低くなっているが、将来は高くなってくると予想される。

			H26	H27	H28	H29	H30	R1
南幌町	合計給付率（施設サービス）	(%)	2.8	3.0	3.3	3.3	3.2	3.3
由仁町	合計給付率（施設サービス）	(%)	5.1	5.5	5.0	4.9	5.7	5.7
栗山町	合計給付率（施設サービス）	(%)	3.9	4.3	4.2	4.1	4.0	4.1
弟子屈町	合計給付率（施設サービス）	(%)	4.1	4.2	4.3	4.2	4.3	4.2
鷹栖町	合計給付率（施設サービス）	(%)	4.6	4.8	4.2	4.0	4.4	4.3
北海道	合計給付率（施設サービス）	(%)	2.9	2.8	2.8	2.8	2.8	2.7
全国	合計給付率（施設サービス）	(%)	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8

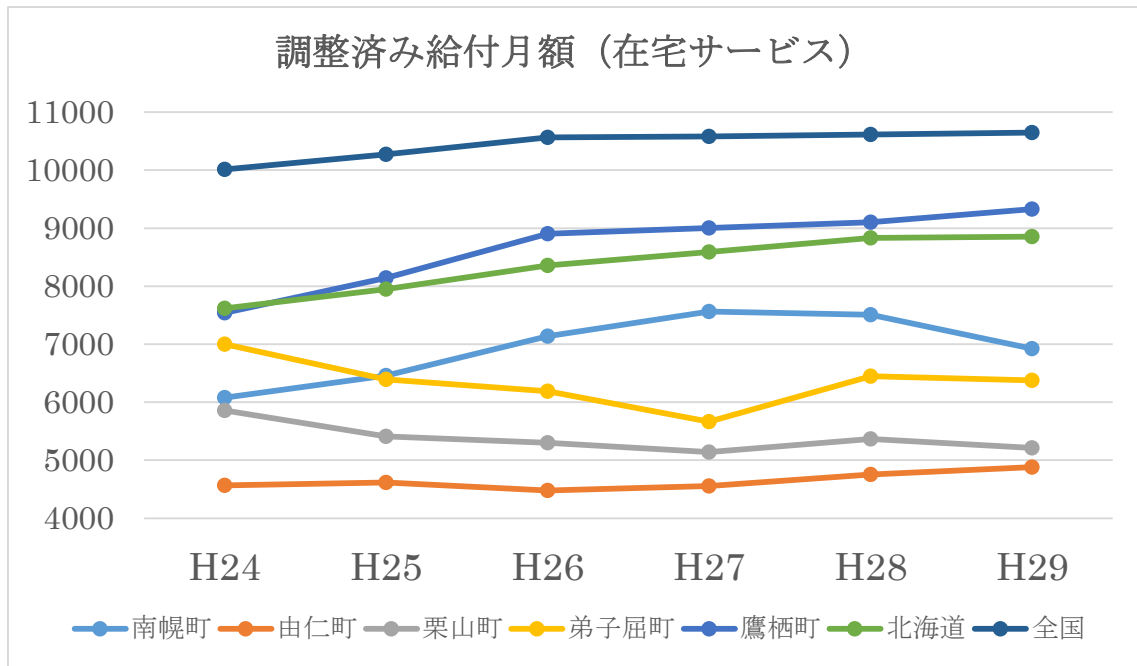


（５）調整済み給付月額

ア 調整済み給付月額（在宅サービス）

- 調整済み給付月額（在宅サービス）は、鷹栖町より低いが他の3町より高い傾向で、重度者が少なく、軽度者が多いためだと予想される。
- 北海道は全国と比べると低い傾向であることがわかる。

			H24	H25	H26	H27	H28	H29
南幌町	調整済み給付月額 （在宅サービス）	（円）	6,076	6,461	7,139	7,561	7,506	6,923
由仁町	調整済み給付月額 （在宅サービス）	（円）	4,565	4,616	4,476	4,558	4,752	4,880
栗山町	調整済み給付月額 （在宅サービス）	（円）	5,858	5,408	5,302	5,141	5,368	5,210
弟子屈町	調整済み給付月額 （在宅サービス）	（円）	7,002	6,393	6,188	5,663	6,449	6,378
鷹栖町	調整済み給付月額 （在宅サービス）	（円）	7,539	8,142	8,906	9,003	9,103	9,328
北海道	調整済み給付月額 （在宅サービス）	（円）	7,620	7,949	8,356	8,588	8,830	8,853
全国	調整済み給付月額 （在宅サービス）	（円）	10,013	10,270	10,566	10,584	10,614	10,650

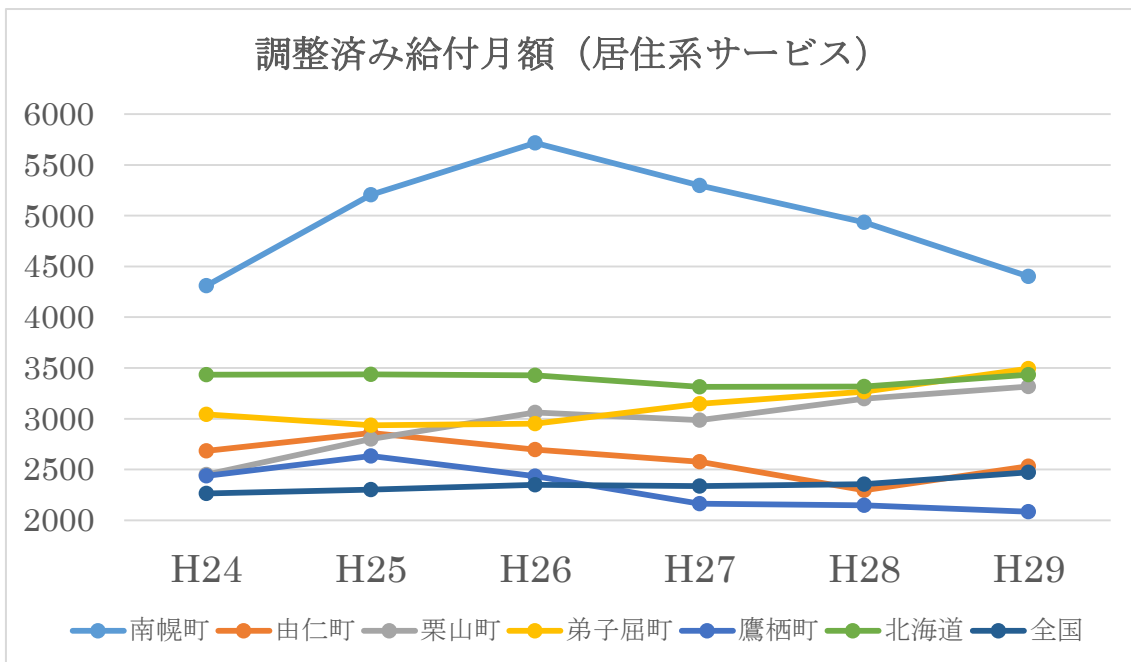


イ 調整済み給付月額（居住系サービス）

- 調整済み給付月額（居住系サービス）は、北海道や全国と比べると高い傾向である。
- グループホームやサービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホームが居住系サービスにあたり、グループホームが4ヶ所、サービス付き高齢者向け住宅が1ヶ所と近隣と比較すると多いことが関係している。
- 最近では、町外のサービス付き高齢者向け住宅へ入居する方が増えているため継続して高い値を推移すると予想される。

			H24	H25	H26	H27	H28	H29
南幌町	調整済み給付月額 (居住系サービス)	(円)	4,309	5,207	5,716	5,296	4,923	4,401
由仁町	調整済み給付月額 (居住系サービス)	(円)	2,683	2,860	2,696	2,576	2,296	2,531
栗山町	調整済み給付月額 (居住系サービス)	(円)	2,449	2,800	3,060	2,985	3,197	3,317
弟子屈町	調整済み給付月額 (居住系サービス)	(円)	3,042	2,936	2,952	3,146	3,268	3,492
鷹栖町	調整済み給付月額 (居住系サービス)	(円)	2,436	2,633	2,433	2,162	2,148	2,085
北海道	調整済み給付月額 (居住系サービス)	(円)	3,433	3,437	3,427	3,315	3,317	3,433
全国	調整済み給付月額 (居住系サービス)	(円)	2,265	2,300	2,349	2,336	2,355	2,471

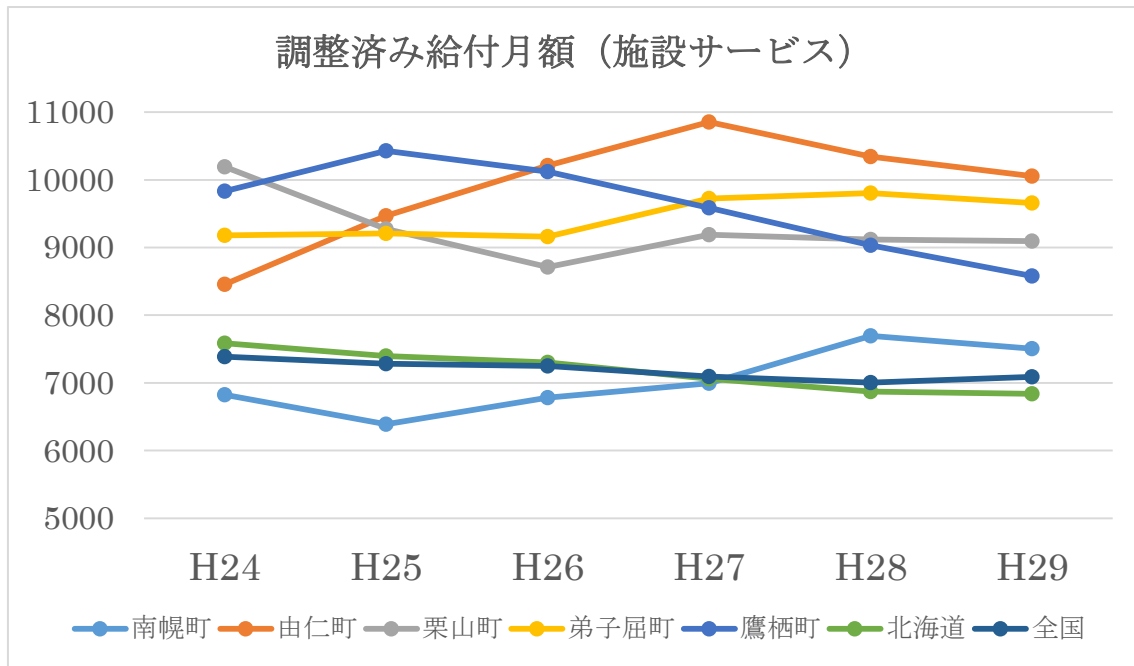
調整済み給付月額（居住系サービス）



ウ 調整済み給付月額（施設サービス）

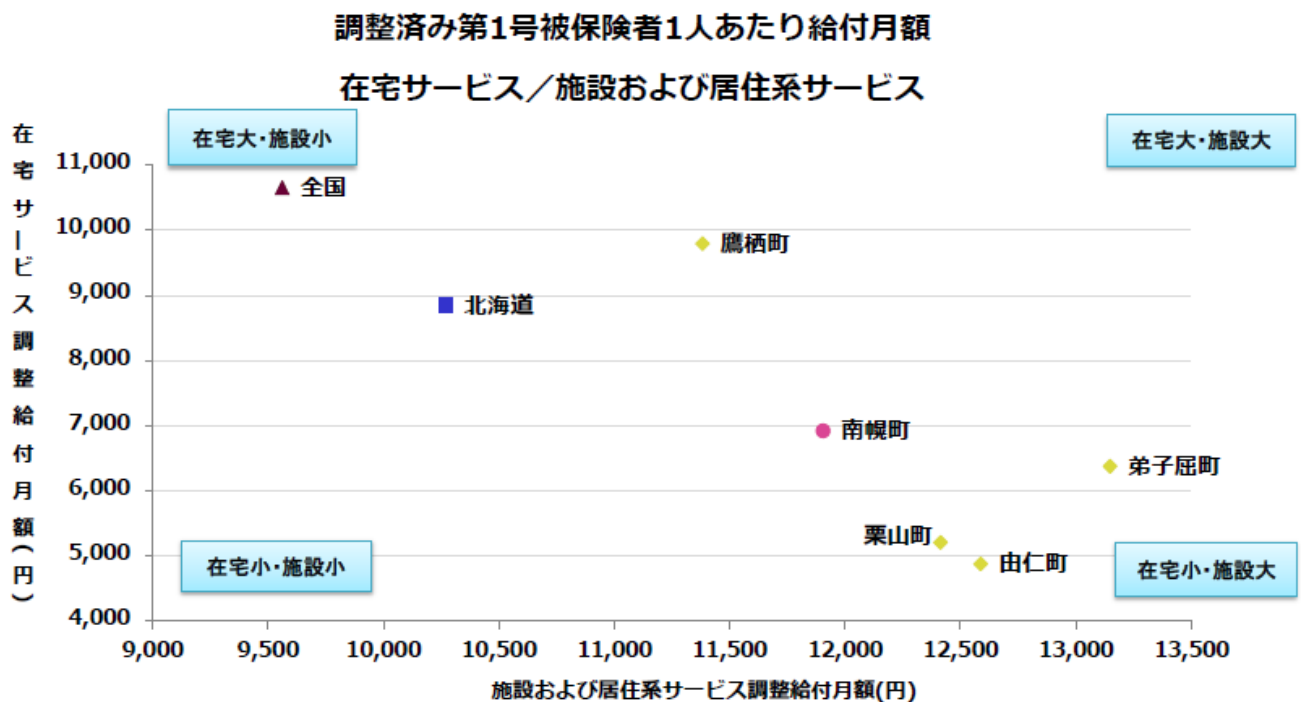
○ 調整済み給付月額（施設サービス）は、北海道や全国と比べると高いが、比較した4町よりは低い傾向である。4町より高齢化のピークが遅いことと重度者が少ないことから低くなっているが今後は高くなってくると予想される。

			H24	H25	H26	H27	H28	H29
南幌町	調整済み給付月額 （施設サービス）	（円）	6,825	6,387	6,780	6,996	7,696	7,503
由仁町	調整済み給付月額 （施設サービス）	（円）	8,457	9,466	10,213	10,855	10,345	10,056
栗山町	調整済み給付月額 （施設サービス）	（円）	10,192	9,272	8,713	9,191	9,119	9,095
弟子屈町	調整済み給付月額 （施設サービス）	（円）	9,179	9,207	9,161	9,722	9,804	9,656
鷹栖町	調整済み給付月額 （施設サービス）	（円）	9,831	10,427	10,120	9,584	9,033	8,581
北海道	調整済み給付月額 （施設サービス）	（円）	7,585	7,396	7,301	7,062	6,870	6,836
全国	調整済み給付月額 （施設サービス）	（円）	7,387	7,284	7,252	7,093	7,003	7,090



エ 調整済み給付月額（在宅サービス／施設及び居住系サービス）

- 調整済み給付月額（在宅サービス／施設及び居住系サービス）をみると、北海道で全国より施設サービスが多い。近隣2町より在宅サービスが多く、施設サービスが少ないが、地理的条件に近い鷹栖町と比べると在宅サービスが低く、施設サービスが高い。



(時点) 平成29年(2017年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

※1 調整済み第1号被保険者あたり給付月額とは、給付費の大小に大きな影響を及ぼす、「第1号被保険者の性・年齢別人口構成」と「地域区分別単価」の2つの影響を除外した給付費を意味します。

※2 施設及び居住系サービスには、介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護が含まれます。

3 給付費等分析のまとめについて

(1) 認定率について

本町の調整済み認定率は、全国とほぼ同じ推移をしていたが平成30年度で重度者数の減少により、全国より低くなっている。要因としては、高齢化率と高齢者独居割合が他の市町村よりピークが後ろにずれていることが影響していると考えられる。

平成28年度から平成30年度にかけて軽度認定率が上がっており、今後軽度者の割合が増えていき、保険料の上昇につながることを予想されるため、この軽度認定者が重度化していかないように自立支援、重度化防止等の取組をより一層進めていく必要がある。

(2) 受給率について

受給率は、在宅サービスと居住系サービスが比較した4町の中で高い推移している。

要因としては、軽度認定者が多くなってきていることと人口規模に比べてグループホームやサービス付き高齢者向け住宅が多くあることが影響していると考えられる。その反面、重度認定者が少ないため施設サービスが現状では抑えられていることがわかる。

札幌市や江別市、北広島市に近いこと、住所地特例制度により今後軽度認定者が重度化することや親族が近い等の理由で居住系サービスと施設サービスの利用者数が増加すると予想される。

(3) 調整済み第1号被保険者1人当たり給付月額について

目立つのが居住系サービス給付月額の高さである。要因としては、受給率で述べたことと同じである。

軽度認定者数が増加していく中で、特定施設入居者生活介護及び認知症対応型共同生活介護などの居住系サービスが継続して高い推移をしていくと予想される。第8期計画策定においては、調整済み第1号被保険者1人当たり給付月額の状況も踏まえて、施設整備数等を検討する必要がある。